

よしかわICT教育通信

発行：R5.1 吉川市教育委員会 ☎984-3564（学校教育課） Vol. 18

ICTとは、Information and Communication Technology、つまり「情報通信技術」を意味します。ICT教育は、教育現場で活用される情報通信技術そのものや、取組の総称です。

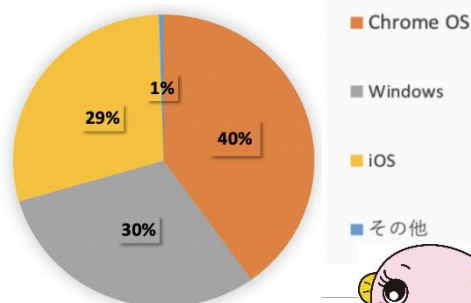
今さら聞けない？ICT用語のご紹介

「Chrome(クローム)」って何??

子どもたちが使っている「クロームブック」の「クローム」とはWindowsやMacとも違う「Google Chrome OS」というGoogle社独自のOS（オペレーティングシステム：パソコンを動かす基盤となるシステム）を搭載しているという意味です。

Chrome OSはソフトウェアをインストールしなくても、必要な機能のほとんどがオンラインで動きます。クロームブックは高負荷な作業には向きませんが、インターネットにつながれば学習等に使える機能が一通りそろっており、主に以下の特徴があります。

公立小中学校の整備済端末に対するOSごとの割合（2021 文部科学省調査より）



全国の学校で1番使われているんだね



©yoshikawa

10秒

オンラインでの使用が想定されていて、余分なアプリ等を入れてなくて良い分、端末が約10秒という速さで起動します。また、動作も軽快です。

仮想環境（パソコンの中にもう一つパソコンを作りだすような構成）でウイルスからパソコンを守ることができます。

データは基本的にクラウドへ保存されるため、端末を紛失・破損してもデータを消失するリスクが低いです。

「5G(ファイブジー)」って何??

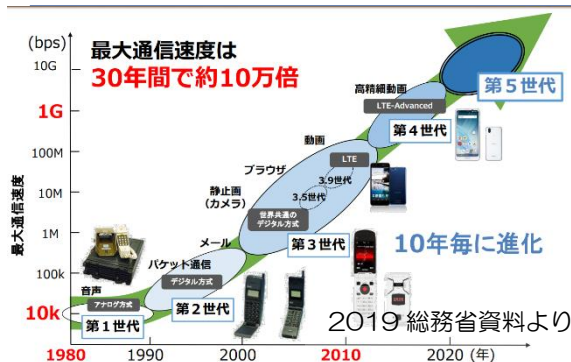
5Gとは「第5世代移動通信システム（5 Generation: 世代）」の略称です。ネットワークで様々な機器をつなぐための通信規格の一種で、これまでの4Gと比べて次のような特徴があります。

☞通信速度が何十倍も速くなる

☞通信での遅延が少なくなる

☞たくさんの端末を同時に接続できるようになる

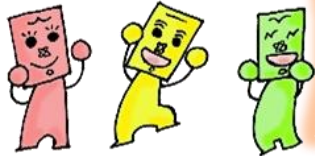
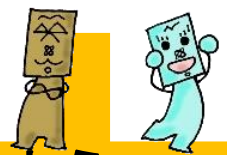
5Gと聞くとスマホを思い浮かべる方が多いと思いますが、今やあらゆるものがインターネットにつながっているため、5Gが浸透していくことで自動運転や遠隔医療・農業が進展する等、様々な分野で大きな変化が起きることが予想されます。



5Gが浸透した社会を見てください。

クリック





第 18 回
ギガって何？



じゅつ
術

デジタル社会が進展し、パソコンやスマホの世界でメガバイトとかギガバイトなどの言葉をよく見聞きしますね。これはメガ、ギガとバイトの組み合わせで別々に解説したいと思います。

バイト(byte)

パソコン等のデジタル関係の言葉で、アプリや画像など扱われるデータの量・サイズの大きさを表す単位。
具体的には、半角英数文字1文字のデータ量が1バイト。

1024 バイトが1 キロバイト、
1024 キロバイトが1 メガバイト
と約 1000 倍で増えていきます。



なぜ 1024 と中途半端な数字なの？コンピュータは「0」と「1」の組み合わせ「二進法」で情報を表現していて、2の10乗が1024で二進法ではキリのいい数字なのです。ただ、ざっと1000倍と覚えておきましょう。



ギガ・
テラの上は？

最近ではテラというギガの1024倍の容量も普通になり、ハードディスクやUSBもテラの単位を使うようになってきました。凄い進化です。その先も約1000倍の単位が決まっています。1テラは昔のフロッピーディスクの約73万枚分、今現在世界の情報センターの総容量はゼタ(Z)級だともいわれ、増大する一方です。